

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	事業所全体での避難訓練を行っているが、ユニットごとの訓練はされていない。また、地域の協力体制についても準備不足である。	ユニットごとの訓練を行い、地域との協力体制を築く。	①毎週曜日を決め、避難訓練を行う。 ②夏祭り、文化祭行事に地域の皆様に参加していただく。	1年
2	2	自治会に加入しているが、地域の行事の把握は出来ていない。夏祭りや文化祭を企画し地域の皆様に参加頂いているが、日常的な交流は行われていない。	夏祭りや文化祭は継続し開催する。また、日常に散歩を行ったり、地域の行事に参加する。	①夏祭り、文化祭の開催。 ②外への散歩の回数を増やす。 ③地域の行事に参加する。(運動会、敬老会など)	1年
3	8	グループホームの生活に慣れていただくのを最優先にしていたところで、馴染みの人や場との関係の支援が出来ていない。	お正月やお盆の墓参り等を家族の協力を得ながら出来るようにしたい。また、行きつけの美容院やスーパーへの買い物に行ける様に支援する。	①お正月、お盆の帰省案内をご家族様へ送る。 ②馴染みのスーパーへの買い物などの外出の機会を設ける。	1年
4	15	食事作りは、法人の厨房で行っている為、各ユニットにキッチンがあるが、利用度が少ない。	日常的に食事の準備は温め程度であっても配膳・後片付け等を一緒に行う。おやつ作りや行事食、誕生会のお菓子作りなど行っていく。	①誕生会でのおやつ作りの機会を増やす。 ②季節行事の際も、おやつ作りを行えるように計画する。	1年
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。